

**THE  
McCULLOCHS**

娘が欲しければ腕づくでとれノガンコな  
パパの武骨な愛に反発した 可愛い娘と—  
明るい3人の息子たち……



〈カラー作品〉

# 花嫁の家族

フォレスト・タッカー/マックス・ベア/ジュリー・アダムス/ジャニス・ヘイドン

製作・監督・脚本マックス・ベア/製作総指揮ロジャー・カムラス/音楽アーネスト・ゴールド/ワーナー・ブラザース映画

From Warner Bros.  A Warner Communications Company



\*かいせつ

ケンカ早くつて、武骨でむかし気質の頑固おやじ——運送業界で大成したこのおやじをめぐるマツカラー一家の夢と感動の物語を、笑いと涙で綴った心暖る名作である。

「エデンの東」を思わせる父と子の断絶と和解、「静かなる男」を思わせる殴り合いと友情、朝鮮戦線で息子を失う涙の悲劇など、喜びと悲しみのヒューマン



\*ストーリー

腕っぶし一つで叩きあげ、アメリカでも屈指のマツカラー運送会社の社長として大成功し、社会的地位と名声、そして富を築いたJ・J・マツカラー(フオレスト・タッカー)だが、いまもむかしも変わらないのは大のケンカ好きであることだ。その日もバーでケンカ仲間と派手に渡りあい顔に傷をつけて帰ってきたが、そんな夫をやさしく見守るのは良妻賢母とつたわれるハンナ夫人(ジュリー・アダムス)だった。

・ドラマがあざやかに展開される。

製作・脚本・監督のマックス・ベアは俳優出身で、「メコン・カントリ・ライオン」という第1回の製作作品で大成功を収め、これが製作第二作にあたるが、よき時代のアメリカ映画をじっくり勉強したオーソドックスな演出技法はみことな成果をあげている。なお、頑固おやじと殴り合いをやる青年の役で素晴らしい演技を見せるのが、監督自身だ。



三男のステイブン(デニス・レッド・ウィールド)は感受性が鋭く、せんさいで神経質な少年だった。粗野な父親にステイブンは、ことごとくに反発し、父と子の間には深い断絶が生まれていた。ステイブンは、父のむかし気質の人生哲学について行けず、また成功者としての父の社会的名声はあまりに大きな負担に なっていた。

次男のゲリー(チップ・ハンド)もステイブンに味方し、父の粗暴な教育方針に反抗して自分は自分の道を行くといつて、家を出て行った。

長男のR・J(ドン・グラティ)は、フットボールの選手として鳴らし、父の期待に添えていたが、ハイスワールを卒業したR・Jは、折から起こった朝鮮戦争のため徴兵され戦場へ出陣して行った。「もつと優しい言葉をかけてほしかった」という子供たちと「わかつていても、武骨者には、こうしか出来なかつた」というJ・J。そこには、家族への愛にあふれながら、子供たちとの間に誤解と断絶を生んで孤独に耐えた一人の父親のさびしい姿があつた。



おやじ役には「驚と鷹」「西部を駆けける勇者」などのウエスタンで一代を築いたフオレスト・タッカー。その美しい妻を演じるのは、「ミシシッピの賭博師」「怒りの河」などでタイロン・パワーやジエームス・スチュアートの相手役をつとめた名花ジュリー・アダムス。

娘アリには「華麗なる挑戦」でデビューした・ヘイトンが扮しているが、その清そな美しさは心洗われるすがすがしき。



息子役にはデニス・レッド・ウィールド・ドン・グラティ、チップ・ハンドなどのフレッシュな新人たちが抜擢されている。音楽は「栄光への脱出」でアカデミー音楽賞を獲得した名匠アーネスト・コールドが担当。一九四九年という良きアメリカ時代を背景としていることから、当時のヒット曲「トウ・ヤング」などの既成曲もうまく使われている。また撮影のフレッド・コーネカンプは「タワリン・グ・インフェルノ」でアカデミー撮影賞を獲得。オスカー受賞のバースト・スタツフが最高の仕事を見せてくれる。

(上映時間1時間34分)

さすがのJ・Jも年には勝てず、ついにカルバーの一撃で川に落ちてしまった。カルバーは「あなたの勝ちですよ」と、いいながらJ・Jに手をさしのべた。カルバーの手を握りJ・Jは川から上った。翌日、顔面いづい傷だらけの花婿が、花嫁アリと共に結婚式をあげた。花嫁につれそつ父も、顔は傷だらけ。さすがの頑固おやじも、たくましい花婿カルバーに屈伏し、二人の新しい人生の門出を祝福するのだつた。

5月上旬ロードショー

丸の内松竹 (201) 5720

有楽町朝日新聞社ウラ

新宿京王地下 (356) 3518

伊勢丹斜め向 (旧京王名画座)

日・祝 10:00 平日 11:40 1:35 3:30 5:25 7:20